

2019 米国・フィラデルフィア プロモーション報告

I 「2019 Bio International Convention」 出展

会 期：2019年6月4日(火)～6日(木)

場 所：米国 フィラデルフィア Pennsylvania Convention Center

主催者：Biotechnology Innovation Organization(BIO)

(全米バイオ産業協会:革新的なヘルスケア・農業・工業・環境バイオテクノロジー製品の研究開発に携わっている米国・その他 30カ国の企業を代表する業界団体)



概 要： バイオ・ライフサイエンス業界において世界最大のビジネスマッチングイベント

- 出展者数： 1,800 企業・研究機関・大学・政府機関
- 来場者数： 17,300 名
- 個別商談： 48,500 商談
- 個別発表： 250 社

活動内容：

O-BIC ブースを設置、個別商談、来訪および他の出展者への往訪などを通じて、89社との交流を行い、大阪におけるライフサイエンス産業の優位性および最新動向、O-BIC サービスを紹介したほか、日本／大阪企業との提携要望、進出関心有無などをヒアリング、今後引き続きフォローアップする予定。



| | 来訪・往訪 |
|-----|-------|
| 6/4 | 40 |
| 6/5 | 32 |
| 6/6 | 17 |
| 合計 | 89 |

II 「関西ライフサイエンス・プロモーションセミナー」 参加

日本貿易振興機構(ジェトロ)は、BIO 会期中に、米国のみならず BIO に集まる世界各国の企業・研究機関等を対象に、①関西のライフサイエンス分野の現状と魅力を、進出外資系企業が紹介するとともに、②優れた海外企業との協業(投資含む)を目指した日本のスタートアップによるピッチ、③自治体によるプレゼンテーション、④ネットワーキングを行うため、「関西ライフサイエンス・プロモーションセミナー」を主催した。O-BIC は同セミナーに共催・参加し、イベントやプロジェクトが目白押しになっている大阪の経済状況をはじめ、特に「いのち輝く未来社会のデザイン」がテーマとなっている2025年大阪万博に向けて、ヘルスケア関連産業におけるビジネスチャンスを紹介、大阪への投資を呼びかけた。

◆日時:2019年6月6日(木) 17:00~20:00

◆場所:ユニバーシティ・シティ・サイエンスセンター フィラデルフィア

◆参加人数:263名

◆内容:

- ・主催者挨拶: ジェトロ大阪本部 曾根一朗・本部長
- ・基調講演①: バイエル薬品株式会社 オープンイノベーションセンター 高橋俊一・センター長
- ・基調講演②: G4S Capital & Ikigai Accelerator Caleb B. Belle 創設者&CEO
- ・基調講演③: 京都大学イノベーションキャピタル株式会社 室田浩司・代表取締役社長
- ・本庶佑先生によるビデオメッセージ
- ・自治体プレゼンテーション: 神戸・京都・大阪(O-BIC)
- ・ネットワーキング



以上